

志太こども園への苦情や意見の状況

令和6年10月～令和6年11月

受 付	内 容 と 対 応	
令和6年10月	<p>《内容》</p> <p>《対応》</p>	<p>夕方、預かり保育の園児のお迎えの保護者に対して、その日の担当の保育教諭が、その方を違う園児の保護者と思い込み、間違えて対応しようとしてしまった。。保育教諭の思い込みで、違う園児の保護者と判断してしまった。また、その時の保護者に対しての言葉がけが適切ではなかった。</p> <p>保育教諭は、自分の間違えと言葉の失礼をその場で謝罪した。翌日、再度主幹教諭と保育教諭でお詫びをした。今後は、お迎えについては、確認をしっかりとすること、憶測での判断で保護者に声を掛けたり、対応しないこととお話しさせていただいた。</p>
令和6年11月	<p>《内容》</p> <p>《対応》</p>	<p>保護者から、自分の子どもが、クラスの友達にお弁当の時のレジャーシートを破られてしまったことについて、担任に問い合わせがあった。保護者は、担任がこのことを知らないのではないかと思い、知らせてくれた。</p> <p>担任の保育教諭は、二人の子どもから話を聞き、人の物を勝手に触ったり壊したりしない事や、自分の物を大切にすることを話した。しかし、担任は二人の子どもに確認や指導をしたことを、保護者に連絡することを忘れてしまった。担任は、保護者への連絡を忘れてしまったことを、謝罪した。</p>